

5. 概 況

1) 入荷 (と畜) 状況

総入荷数 96,358頭 (子牛を含む) で、畜種別では牛 3,641頭 (前年度対比11.1%減)、豚 92,714頭 (同32.0%増)であり、牛は減頭し、豚は昨年に引き続き増頭した。

道府県別では、成牛は三重県 3,021頭 (83.0%)、長崎県 273頭 (7.5%)、静岡県 235頭 (6.5%)で3県で97.0%を占め、以下 愛知、岐阜、奈良等から入荷があった。

豚については、三重県が 90,372頭と97.5%を占め、以下 広島、愛知 等から入荷があった。

2) 取引状況

総取引頭数は 92,757頭で、畜種別では牛 1,060頭 (前年度比 30.5%減)、豚 91,697頭 (同 33.8%増)で、牛は減頭し、豚は増頭した。

総取引重量は 7,340,529.7kg (同 26.0%増)で、畜種別では牛 421,128.7kg (同30.2%減)、豚 6,919,401.0kg (同 32.4%増)で、牛は減少し、豚は増加した。

総取引金額は 3,802,534,332円 (同 22.4%増) で、畜種別では牛 831,666,024円 (同 21.3%減)、豚 2,970,868,308円 (同 44.9%増)で、牛は減額したが、豚は大幅に増額した。

3) 年間市況

畜種別の平均価格は、牛 1,975円 (前年度対比 223円高)、豚 429円 (同37円高)、豚上物平均価格 485円 (同 30円高)で、牛、豚とも昨年度と比較して年間を通じまば高価格で推移した。

4) 部分肉処理 (牛)

年間で673.5頭処理し、前年度 (624頭)に比較して増頭した。